

2 読書の秘訣カード

◆ 読書の秘訣カード「Life with Reading」とは

読書の秘訣カード「Life with Reading」とは、27の読書実践に関する言葉が定義されているカードのことを言います。これらのカードは、「読書のコツ」「読書の楽しみ方」「創造的読書」という3つのカテゴリーにまとめられており、各カテゴリーには、それぞれ9つの言葉があります。



- ◇「読書のコツ」・・・読書がよりよく実践できるコツを表す言葉が紹介されています。（緑色のカード）
 - 「ラフに読む」「自分なりの書き込み」「好きな読み方」「本との先約」
 - 「自分にとっての価値」「まわりを巻き込む」「本のなかのリンク」
 - 「感覚が近い人」「自分の本棚」
- ◇「読書の楽しみ方」・・・生活のなかで読書をより楽しむための方法を示す言葉が紹介されています。（ピンク色のカード）
 - 「本への愛情」「こだわりの発見」「とっておきの場所」「なじみの本屋」
 - 「本の散策」「今日のおとも」「追っかけ読書」「本がきっかけ」
 - 「本のある生活」
- ◇「創造的読書」・・・これからの時代における読書のあり方として、「創造的読書」（クリエーティブ・リーディング）の方法がまとめられています。（水色のカード）
 - 「発想の素材」「スタイルの継承」「勇気の源泉」「別の可能性」
 - 「本のデザインから」「考えの型」「つくる人生」「世界の流れ」
 - 「未来のかけら」

◆ 読書の秘訣カード「Life with Reading」の使い方（例）

- 1 3～4人のグループをつくる。
- 2 子どもの実態に合わせ、27の言葉が書いてあるカードの中からテーマを決める。（指導者が決めてもよいし、グループごとに決めてもよい。）
- 3 テーマについて意見交換をする。（自分の読書への思いや経験を他の人と語り合う。）
- 4 グループで話し合ったことを、全体で共有する。（各グループの話した内容を共有することで、新しい気づきにつなげる。）
- 5 自分にふさわしい読書の仕方についてまとめる。

【気づき】

互いに語り合うことで、読書についての新しい手がかりを得ることができるようになります。

また、この発見が、自分の新しい読書活動を見つける手助けにもなります。

【その他の使い方】

- ・カードを見えるところに飾る。（本棚に貼る、机の上に飾る など）
- ・本好きの人に、読書への取組方法について、カードの言葉をヒントに話を聞く。